



希望記事

- ・睡眠について取り上げて欲しいです。【50代・男性】
- ・インターネット取引のトラブル防止や最新のセキュリティ対策（スマホ、PC）。【50代・男性】

睡眠とインターネット関連の詐欺被害については今号の中で取り上げていますので、ぜひご覧ください。

- ・贈与税の見直しと、生前贈与。【50代・男性】
- ・法律はよく変わるので、税制改革は定期的に載せて欲しい。【60代・女性】

税制改正を含む税に関するテーマは来年度も取り上げる予定です。

- ・持ち家の売却に関する情報を記載して欲しい。親の介護や家の売却など実体験される方も多いと思う。私もその一人。売却時の不動産屋選択方法や譲渡税の控除対象内容、購入時の売買契約書がないと売却額の5%で購入した事になる等情報があれば嬉しいです。【60代・女性】

来年度のECONOMYの中で取り上げられないか検討してみます。

- ・筋肉を鍛える為に家でするストレッチ方法。【60代・男性】
- ・足首の固さから足の甲に痛みを感じるようになったり、筋トレで鍛えた広背筋をストレッチせず放置したことで腕が痛くなったりと、痛みの原因は必ずしも痛んでいる場所ではないことを知りました。これからも付き合っていく体の気をつけるべきポイントなど、色々な健康情報を取り上げて欲しいです。【40代・女性】

来年度はストレッチと自重トレーニングについて連載する予定です
ので、ご期待ください。

- ・令和5年度から公務員に役職定年制度が導入されますが、モチベーションを維持し、ライフプランを切り開くための心構えについて取り上げてほしい。【50代・男性】

来年度のCAREERの中で取り上げる予定です。

- ・歳を重ねるにつれ、自身の健康と親の介護が気になります。このような記事が続けてほしいと思います。【40代・男性】
- ・介護の実際と経済的な負担の例を特集して頂きたいです。【60代・男性】

来年度の記事の中で取り上げられないか検討してみます。

その他ご意見

- ・ECONOMY「介護と認知症への備え」の記事は大変参考になりました。最近話題になっている家族信託の利用も含めて、対策を検討していきたいと思います。【40代・男性】

家族信託については来年度、取り上げる予定です。

- ・これまでALPSのボランティアに関する記事を読んできたお陰で、ゴミ拾いのボランティアに登録する行動を起こす事ができました。犯罪を抑止する効果があるといわれる割れ窓理論を実践したいと活動していますが、ゴミを捨てる人の心理を変えなければゴミは減らないので、凄く効果を上げている取組事例があれば記事で教えてください。【50代・男性】

本誌が行動を起さされるきっかけになったとは嬉しい限りです。割れ窓理論を実践している団体については一度探してみたいと思います。

・HEALTHの歯周病の記事、ゾクゾクしました。【30代・男性】

歯周病が歯だけの問題じゃなかったとは、驚きでしたよね。

・INTERVIEWの藤岡美樹さんの記事を読んで、夢を一つに定め、それに向けて走っていれば、道が開けることがあるのだなと思えました。きっかけが訪れた時に、これを見極めたり、しっかりとかんたりにすることの重要性も再認識しました。【60代・男性】
・今回の一番良い記事は「天美」の藤岡美樹さんのお話でした。今の日本酒界のトレンド銘柄なので、とても興味をもって拝読させていただきました。【40代・男性】
・杜氏・藤岡美樹さんの記事は出色。そもそも同氏に着眼したことがお手柄で、ストーリーも息もつかせぬ展開だ。今後への期待も高まる。【60代・男性】

女性の活躍、家族で移住等いろんな角度から参考になるお話でした。

・SOCIAL LIFE「地域社会活動とは何か？ ボランティア活動との違いは？」の記事は、難しい内容が噛み砕いて書かれていて、とても分かりやすかったです。【30代・男性】

「土着のつながり」と「公共領域の担い手」がキーワードですね。

・「食養生」の話は毎回コンパクトにまとめられています。非常に重要な事を端的に教えてくれていて参考になります。【50代・男性】
・私は、健康と節約のため週4日はカレーを保温容器に入れて昼食としています。カレーの材料にがんを防ぐ栄養素があることは励みとなりました。【50代・男性】

保温容器に入れたカレーなら、冬場でもホカホカなんでしょうね。

・CAREER「職場の人間関係をスムーズにする3つの基本」の中の「喧嘩両成敗」と「ジョハリの窓」は参考になりました。ある一定の年齢になると昇給停止、役職定年が待ち受け、定年になると一般職となります。どうしても士気が低下します。また雇用の多様化で委託・派遣の方々もおられる。同じ職場で仕事をこなすため自分はどうのように処すのか。定年退職後の再雇用になる場合はとても大事な視点かと感じました。【50代・男性】
・下は20歳、上は50歳。男女比も半々な私の職場はまさに人間関係のこじれが多いので、「職場の人間関係をスムーズにする3つの基本」の記事を参考に冷静に対処していきたいと思いました。【40代・女性】

「ジョハリの窓」は公私ともに活用できそうな考え方です。

・TOPICS「iDeCoに関わる法改正と受取時の注意点」は来春定年退職を迎える私にとって、非常に有益な内容でした。年金額のUPを考慮し、受給開始時期を繰り下げ、それまでの間、iDeCoで繋ぐという方法はぜひ検討してみたいと思っています。【50代・男性】
・「iDeCo受取時の注意点」は、きめ細やかな説明が分かり易くて、とても良かった。【50代・男性】

来年度はiDeCoの始め方について連載予定です。

・現在、人事異動で大学の事務局で働いております。学生向けにアルコールリテラシー（飲酒の知識）の授業を行ったりしております。通常の仕事をしながら、たまに課外活動をするのが、仕事人生に彩りを与えてくれるのだと実感しております。【40代・男性】

複数の居場所を持つことは、いろんな効果がありそうな気がします。



・がん検診で要精密検査となり、幸い悪性ではなかったものの、ポリープを切除したところだったので、ECONOMY「突然のがん。家計にどう影響？」は大変参考になりました。【50代・女性】

・父ががんになって入院しており、今回のがんの家計に関する記事がとても参考になりました。先の見通しが立つことで心が楽になるのを感じました。【40代・男性】

2人に1人ががんになると言われる時代、知識の備えは必要ですね。

・「気になる数字」を興味深く読みました。私は証券会社に勤務していたため、有価証券投資はごく自然な流れで始めました。当時は預貯金金利も、現在より格段に高い水準でしたが、有価証券投資をしたおかげで、現在のゆとりある生活がもたらされたと、その恩恵を実感しています。【60代・女性】

インフレリスクを考えると、投資も必要だと感じます。

・老後について漠然と在宅介護がいいと思っていたのですが、今回のECONOMY「おひとりさまの介護と認知症への備え」の記事に、在宅介護にこだわりたなら定期巡回サービスのある地域に引っ越す必要があると記載しており、現実を突きつけられたような気持ちです。しっかり考えなければと思いました。【50代・女性】

少しでも考えておけば、いざという時、慌てずに済みそうです。

・執筆者の本が紹介されるようになり、読んでみたいと思うようになつた。執筆者だけではなく、その記事に関連する本を紹介していただければ、もっとありがたいです。【50代・男性】

・10月号から、寄稿者の執筆者の紹介が欄外に掲載されるようになりました。寄稿者の文面を読んで、さらにその内容を詳しく理解したいと思う読者にとって、この上ない喜びとなりました。【70代・男性】

関連本を複数紹介することは難しいですが、執筆者の本については、可能な限り掲載していきたいと考えています。

・人生100年時代を迎え、学びなおし等による第二の人生の身の振り方を40代半ばではありますが、考えるようになりました。同時に太く短くだった場合に悔いのないように、自分や家族が納得いく人生を、なども考えます。人の寿命は思うようになりませんが、老いてなお自分らしく、生き生きと生きるためにヒントがあったら参考にしたいな、と思います。【40代・女性】

・仕事の朝礼ネタの参考によく使用しています。記事のテーマが幅広く助かります！【50代・男性】

・人事委員会の業務で新規採用職員と座談会を行い、職員の未来への期待と情熱を聞き、新しい気持ちになりました。一方、年金制度や貯蓄・投資(iDeCo等)、生活設計などライフプランへの関心が高いことを感じました。貴誌の情報が座談会で役立つことは言うまでもありません。【60代・男性】

・毎号楽しみにしています。これからも、タイムリーで、とても役立つ知りたい特集、期待しております。【40代・男性】

来年度も皆さまに役立つ情報をお届けできるよう努めてまいります。と思いますので、お付き合いのほどよろしくお願いいたします。

通信員からの評価が高かった記事

当誌では、通信員の方に毎号、各記事について「とても良かった」「良かった」「ふつう」「あまり良くなかった」「良くなかった」の5段階評価をいただいています。ここでは「ALPS」151号の中で「とても良かった」「良かった」の評価が多かった記事の上位をご紹介します。

- 1位…HEALTH 全身にも影響を及ぼす「歯周病」の予防と早期治療で健康寿命を伸ばす 沼部 幸博
- 2位…ECONOMY 突然のがん。家計にどう影響？ どう備える？ 黒田 ちはる
- 2位…CAREER 職場の人間関係をスムーズにする3つの基本 飯塚 健二